



ワーク シュヴァート エスジーツー

WORK SCHWERT SG2

価格：8万1400円 (19×7.5J) ~12万9800円 (21×12.5J)

文=湯目由明 text by Yoshiaki Yunome

撮影協力=オートファッション・フォルテ cooperated by Autofashion Forte

☎052-351-0936 www.forte-special.com/

☎ワーク ☎048-688-7555 (東日本コールセンター) / ☎06-6746-2859 (西日本コールセンター)

☎052-777-4512 (中日本コールセンター) www.work-wheels.co.jp/

3層のディスクデザインが織り成す 深みのある造形美で足元を魅せる

新型車が発表されるたびに「昔に比べて純正ホイールは大径化してデザインもカッコよくなったよね」とは思うものの、スノーチェーンの装着や車体からの「はみ出し」対策でタイヤ&ホイールがフェンダー内側に引っ込んだ控え目のインセットは、カスタム好きにはもの足りない。しかも、サイズやデザインが各グレード共通でオリジナリティに欠ける。

純正ホイールは冬タイヤと組み合わせて、サマーシーズンは好みのホイールに履き替えるという人も多い。「足元のドレスアップ」に応える、個性豊かなホイールを数多くラインアップするのが老舗ブランドのワークだ。

写真の新型ヴォクシーのデザインコンセプトは「先鋭・独創」。2段構えのヘッドライト、ハニカムとスリットを融合させたグリルでインパクトのある面構えだが、それにも負けないオーラを放つのが、エッジの利いたスポークが重なり合い、奥行きや立体感を表現したSCHWERT (シュヴァート) SG2。

ブランド名のシュヴァートとはドイツ語で「剣」を意味する。鋭く研ぎ澄まされた剣を彷彿させるのが、アンダーディスク=フィン、センターディスク=ツインファイブスポーク、オーバーディスク=ワイドオープンメッシュの3層で構成されたディスクデザイン。

細身のフィンや中段のツインスポーク、鋭角のカーブを描く天面のアールなど、各パートに施された精緻なディテールに魅せられる。

そして、ホイールの表情を豊かにするのが、オーバーディスクデザイン部のオープンメッシュスポーク。P.C.D. (ボルト穴ピッチの直径) 付近に向けて深く落ち込む勾配角、センターまわりのスポークが重なり合うデザイン処理により、幾何学的な立体造形を形成する。

ホイールの構造はワークが得意とする「組み立て式」で、ホイールのデザイン面 (ディスク) とリムが分かれた2ピース。ディスクとリムのカラーバリエーションが豊富で、インセットをミリ単位で調整できるのが利点だ。



カラー：ブラックカットクリア



カラー：グリミットシルバー

●ワーク初のトリプルディスクデザインが織り成す造形美は「美術工芸品」と表現しても過言ではない。リムとディスクカラーの組み合わせを楽しんだり、カスタムメニューに合わせてミリ単位でインセットを突き詰めたりと、オリジナリティを追求する楽しみがある